



仮称「森と海の自然科・第5回山歩きを楽しむ会」

加茂駅から海住山寺を経て三上山までのハイク

- 1:日時 2022年1月25日(火曜日) JR加茂駅改札口 10時10分
 2:持ち物 弁当、水筒、雨具、ストック、マスク、その他
 3:活動日程 JR加茂駅・御菓子屋・岡田鴨神社・恭仁京橋・恭仁京跡・加茂神社・山道・海住山寺(トイレ休憩)・山道の峠(昼食)・分岐・林道分岐・林道歩き・冒険の道・林道出合・三上山山頂・林道出合・竹林道・林道出合・竹林入口・湧出宮・JR棚倉駅(解散)
 4:経路 地図別紙参照 距離 約10Km

三上山とかいて「さんじょうざん」と読みます。滋賀県野洲市にある三上山は近江富士ともいわれ大変有名ですが、京都の三上山はマイナーな山です。先日JR加茂駅からのコースで三上山の下見に行ってきました。以前はJR棚倉駅から登ったことがあります。加茂駅から恭仁京・海住山寺を通過し三上山に登るのは初めてです。海住山寺から先のコースは知りませんでした。三上山の標高470m程の低山ですが、急登のアップダウンがありなかなか手ごわい山です。

三上山の山頂からの展望はよく遠く生駒山や良山(うしとらやま)等々が見えていました。



スタートの加茂駅



岡田鴨神社



恭仁京跡

*岡田鴨神社：賀茂氏の祖である賀茂建角身命(たけつのみのみこと)を祀る。山城国風土記によると大和の葛木山から山代の岡田の賀茂に至り葛野河(高野川)と賀茂河(鴨川)が合流する地点(下賀茂神社がある)に鎮まった。

*恭仁京：藤原広嗣の乱後天平12年(741年)12月15日聖武天皇の勅命により、平城京から遷都された。相楽が選ばれた理由として右大臣後に左大臣となった橘諸兄の本拠地であったことが指摘されている。都造営のため木津川には橋が架けられ橋を守るために建てられた泉橋寺は森海例会・山背古道歩きIで訪れました。都は完成しないまま743年(天平15年)の末に都の造営は中止となった。



デレーケの堰堤



海住山寺に到着



三上山到着

*デレーケ：お雇い外国人として日本に招聘され、河川改修や砂防工事の基礎を気づいたところから「治水の恩人」あるいは「近代砂防の祖」ともばれている。湖南アルプスにあるオランダ堰堤や田川カルバートなど森海で訪れている。

*海住山寺：恭仁京を見下ろす三上山の中腹に天平7年(735年)建てられた聖武天皇勅願寺で開山は良弁で、山号は補陀洛寺、本尊は十一面観音です。鎌倉時代貞慶によって中興された。国宝の五重塔で知られている。

5:雨天判断 前日の18時京都府南部の降水確率40%以上の場合は中止します。

中止決定の場合にはメールいたします。